

健康ゾーン
クリニックモール、
健康増進施設など

居住ゾーン
特別養護老人ホーム、
移住者・高齢者向け住宅など

行政コミュニティゾーン
多世代交流ラウンジ
「おひさまテラス」

みらい広場
イベント開催など

商業ゾーン
スーパーマーケット、
ドラッグストアなど

イメージパースは現時点のもので、変更する可能性があります。

生涯活躍のまち・あさひ形成事業のコンセプト

- 旭市にしかない・旭市ならではの“魅力とライフスタイル”の創出・提供
- 旭中央病院を核とした医療・介護と農業の連携により、日本一の安心と生きがいのある暮らしを提供する「持続可能な多世代交流拠点」
 - 多世代・多機能が混在し、ともに支え、触発し合う「安心・生きがい・おもしろ創造空間」

多世代が輝く新しいまちづくり「生涯活躍のまち・あさひ形成事業」

「みらいあさひ」実現への取り組み

「生涯活躍のまち・あさひ形成事業」の趣旨と位置付け

市では、人口減少・少子高齢化に歯止めをかけ、将来にわたる持続可能なまちづくりを行うため、地方創生の観点から、平成28年2月に策定した旭市総合戦略において、旭市生涯活躍のまち構想を重点戦略として位置付けました。現在は「生涯活躍のまち・あさひ形成事業」として、実現に向けて取り組んでいます。

を取り入れています。また、市の宝でもあり、診療圏人口百万人を誇る旭中央病院を核とした医療と介護だけでなく、市の基幹産業である農業とも連携させたまちづくりです。

事業の実現により、元氣な高齢者を中心とする都市住民の誘致、若年世代の流出抑制と流入促進、仕事づくり、子育て支援、人材育成、生涯学習、にぎわいの創出など、多くの機能や効果が期待でき、市全体の活性化につながるための拠点として、新しいまち「みらいあさひ」をつくりたい。

新しいまちづくりを実現するにあたっては、国の地方創生活金を活用しつつ、長期間にわたって安定的で効率的な経営と質の高いサービスを提供するために、民間事業者の資金と経営能力なども活用します。

「生涯活躍のまち・あさひ形成事業」とは

本事業は①希望に応じた移住②移住先での多世代との交流③移住先での健康でアクティブな生活④必要に応じて医療・介護が受けられる⑤官民の連携——といった、国の掲げる五つの要素

を実現するにあたっては、国の地方創生活金を活用しつつ、長期間にわたって安定的で効率的な経営と質の高いサービスを提供するのために、民間事業者の資金と経営能力なども活用します。

事業予定者の決定

平成30年に公募型プロポーザルを行い、イオンタウン(株)を代表事業者として、大和ハウス工業(株)千葉中央支社および阿部建設(株)を構成員とするグループが最優秀提案者に選定され、その後(株)楽天堂が加わりました。

最優秀提案者によって作成された事業計画が、旭市生涯活躍のまち推進協議会において承認され、正式に事業予定者に決定しました。

「生涯活躍のまち・あさひ形成事業」の事業計画の概要

本事業は、旭中央病院へリ

基本協定の締結

市と事業予定者との基本協定締結式が、7月22日(水)にいいおかユートピアセンターで行われました。

協定は、市と事業者が対等な関係であることを前提に、互いの得意分野を考慮した役割分担をし、官民が連携して事業を円滑に進め、運営していくために結ばれました。

当日は内閣官房、県議会、市議会から来賓を招き、明智市長、事業予定者、旭中央病院が出席しました。



調印を終えた明智市長(中央)と各事業予定者

締結式のダイジェスト版は、右のQRコードから見るができます。



ポートの東側約3.5haの土地に

「安心」「暮らし」「交流」「連携」の四つの機能を基本とし、エリアを「行政コミュニティゾーン」「商業ゾーン」「健康ゾーン」「居住ゾーン」と大きく四つに分けて配置します。

行政コミュニティゾーン

これからの旭市を担う子どもたちをメインターゲットとし、遊ぶ・食べる・学ぶ・つくる・働く・育むの六つを柱とした、多世代交流ラウンジ(仮称)おひさまテラス」を設置する予定です。

● コワーキングスペース

旭の食材を使ったカフェレストラン

● 施設内各所に配置された、テーマ性のある読書スペース

● キッチン・音楽・ダンススタジオ

● 工作室

● 雨の日でも思いっきり遊べるプレイングパブリック

● 子どもの一時預かりスペース

● 商業ゾーン

● スーパーマーケット

● ドラッグストア、生活雑貨店

● フードホール、レストラン

● 健康ゾーン

● 旭中央病院と連携可能なクリニックモール

● 健康増進施設

● 居住ゾーン

● 移住者向け住宅

● 高齢者向け住宅

● 特別養護老人ホーム

まちびらきは令和4年春を予定しています。

くわしい内容は、生涯活躍のまち「みらいあさひ」のホームページ(<http://www.miraiasahi.jp/>)で見ることができます。

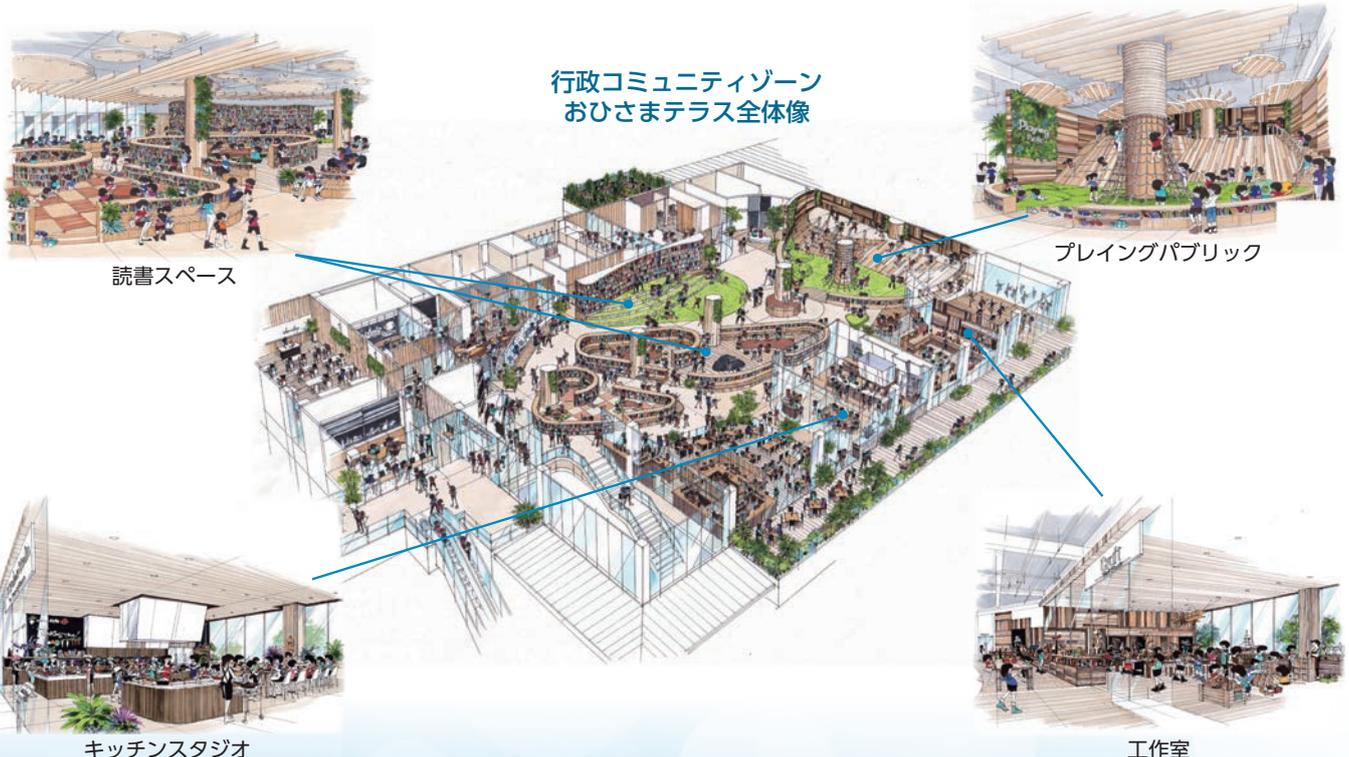


問い合わせ先

生涯活躍のまち構想推進室(企画政策課内)

☎ 62-5307

行政コミュニティゾーン おひさまテラス全体像



読書スペース

プレイングパブリック

キッチンスタジオ

工作室

イメージパースは現時点のもので、変更する可能性があります。